

別表

(紀伊半島3県における低コストな再造林・保育施業の事例調査業務)

審査項目及び評価内容

区分	評価項目	評価内容
基本事項 (応募者評価)	実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 事業の目的を達成するために十分な人員体制、関係業者との協力体制を有し、委託期間中に渡り、事業を実施できる体制となっているか。 企画提案を実施するため位に必要な機械設備を準備・調達できる体制を有するか。 企画提案を効果的かつ効率的に実施できるスタッフ配置、再委託先との連携体制は十分か。
	業務実績	<ul style="list-style-type: none"> 造林、保育作業に関する調査や研究実績とその内容、または、林業現場での低コスト化に関する調査や研究等の実績を1つ以上有しており、その知識、ノウハウ、経験等を当該業務に十分生かせることができるか。 造林、保育作業等の森林整備に関する専門的な知識を有しているか。
	経営基盤	<ul style="list-style-type: none"> 提案者の経営基盤は安定しているか。 直近の収支決算等において安定した経営を行っており、業務期間中に適正に運営しうる財務状況であるか。
企画提案事項	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 業務運営計画が、仕様書に応じて適切に立てられているか。 研究に向けた役割分担は適切か。 委託期間内に余裕をもって業務を完了するスケジュールとなっているか。
	業務提案	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書に記載されている内容に応じた、森林所有者等が理解しやすい構成・内容となっており、かつ経済的な提案となっているか。 仕様書に示す業務に対し、提案者独自のアイデアや工夫が見られる提案となっているか。
価格事項	見積内容	<ul style="list-style-type: none"> 企画提案内容に見合った適切な積算となっているか。
	効率性 経済性	<ul style="list-style-type: none"> 効率的な運営による経済性に優れた価格となっているか。
ヒアリング事項	取組姿勢	<ul style="list-style-type: none"> 業務の目的、内容を十分に理解し、提案事項を的確に説明するなど、取組意識が高いか。 業務仕様書の内容を的確に理解しているか。 審査委員からの質問に対し、技術的知識や豊富な経験に基づく適切な回答をしているか。